

人口減少や医療機関の経営状況の急変に対応する緊急的な支援パッケージ

令和6年度補正予算額 131,120百万円

効率的な医療提供体制の確保を図るため、医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関は、診療体制の変更等による職員の雇用等の様々な課題に対して負担が生じるため、その支援を行う。

また、現下の物価高騰を含む経済状況の変化により、地域医療構想の推進や救急医療・周産期医療体制の確保のための施設整備等が困難となっている場合への対応を図る。

加えて、賃上げ等のための生産性向上の取組を支援し、医療人材の確保・定着を図る。

○医療需要等の変化を踏まえた医療機関に対する支援

42,821百万円

効率的な医療提供体制の確保を図るため、医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関は、診療体制の変更等による職員の雇用等の様々な課題に対して負担が生じるため、その支援を行う。

また、現下の物価高騰を含む経済状況の変化により、地域医療構想の推進や救急医療・周産期医療体制の確保のための施設整備等が困難となっている場合への対応を図る。

○出生数・患者数の減少等を踏まえた産科・小児科の支援

5,506百万円

地域でこどもを安心して生み育てることのできる周産期医療体制及び地域の小児医療体制を確保する。

○医療分野の生産性向上・職場環境改善等による更なる賃上げ等の支援

82,794百万円

賃上げ等のための生産性向上の取組を支援し、医療人材の確保・定着を図る。